

**98th
REGULAR
CONCERT**

'80 11月15日(土)

江東公会堂

明治大学ハーモニカ ソサエティー

御挨拶

明治14年に創立された明治大学は、今年100周年を迎え、11月4日には武道館で盛大な記念式典が行なわれました。この100年間に、明大は、権利自由の建学精神と独立自治の学風のもとで、数多くの人材を育て、世に送り出してきたのです。



明大100年の歴史のなかで、明治大学ハーモニカ・ソサエティーは62年の刻をきざみました。この間、ソサエティーも多くの学生を迎え、ハーモニカ音楽を華やかになで、そして有為な青年たちを世に送り出してきました。こうして、ソサエティーは明大と共に歩ゆみ、これからもまた、明大と共に歴史をえがいて行くのです。

今宵の第98回定期演奏会も、明大のそしてソサエティーの歴史のひとつコマです。このひとつコマが私達にとって、また、ご来場の皆様にとって、よりよい音楽の夕べとなることができますよう、心から願っております。

部長 北島忠男

第98回定期演奏会の開催、誠にありがとうございます。今、音楽の流れは大きく変貌しようとしております。その中で長い伝統を受け継ぎつつ更に新たな歴史を創り出すべく常に活発な活動をしておられる貴クラブは私共4大学の目標であります。今宵の演奏会の成功を一同心よりお祈り申し上げるとともに、今後お互いよきライバルとして技を競い限りない可能性を追求し発展されることを願ってやみません。

文責・中央大学 中、早、立大学ハーモニカソサエティ

第98回定期演奏会の御開催をお慶び申し上げます。我校友として貴クラブの活動を見るにつけ地道で堅実な中に和気あいあいとしたムードを持つ雰囲気は実に羨しい限りです。本演奏会の企画と技術もそのチームワークできっと存分に発揮し今宵観衆を魅了させるでしょう。最後に今後一層の御活躍と御発展を心から祈りお祝いの言葉とさせていただきます。

明治大学マンドリン倶楽部

本日はお忙しい中、第98回明治大学ハーモニカ・ソサエティー定期演奏会に御来場下さいまして誠に有難うございます。そろそろ冬の気配さえ感じられる今日この頃、今宵一時の間私達の熱いステージを楽しんで頂ければ幸いに思います。さて今回の演奏会は、幹部交代後、初の大舞台であり、これまでクラブで活躍してこられた4年生の最後のステージでもあるという、大変意味のあるものです。部員一同精一杯演奏致しますので、どうぞ終演までごゆっくりとお楽しみ下さい。最後になりましたが、当演奏会を開催するにあたり御協力下さいました皆様方に、この場をかりて厚く御礼申し上げます。

幹事長 植松直樹



指揮者紹介 川村一志(営3)

毎日茨城県取手市から大学までの遠い道のりを、ひたすらクラブを想いつつ通っている。御覧の通りの細い身体は遠距離通学の為か、それとも連日の練習で神経をすり減らした為か、はたまた連夜の麻雀の賜物か……、何はともあれ本日の彼の奮闘ぶりに御注目下さい。

Good Harmonica!



New Sound —
FOLK ROCK BLUES Feeling!

フォーク・ブルース(12調子) ￥1,500
コードハーモニカ8(16コード) ￥7,800
オクターブバス ハーモニカ ￥12,000

株式会社 トンボ楽器製作所

〒335 埼玉県戸田市下戸田2-12-27 TEL.0484-(45)-6161 営業部

<クラリネット>
大槻 佳代
(文1)

Percussion

<コンガ>
緒方 顕正
(政経2)

Drums
横手 美良
(政経2)

<ボンゴ>
久保健生
(商1)
中西 勤
(政経3)

Flute
田中浩之
(商1)
植松 直樹
(経営3)

Clarinet
成田 淳
(商1)
岡田 靖子
(文2)

E. Guitar

宮崎 寛之
(政経2)

E. Bass

岡崎 勝彦
(法3)

Piano & Keyboards

藤沼 紀子
(文3)

Gut Guitar

牧野 侯夫 <カウベル>
(経営)

中島 美貴
(文1)

場生 松友子
(文1)

<ピアノフォーソン>

Major Harmonica

<1st>
大滝 巖
(法1)
伊藤 則子
(文2)
松田 豊
(政経2)
藤田美代子
(文3)

<2nd>
鈴木 秋義
(法1)
吉住 武雄
(政経2)

Alto Harmonica

<2nd>
山下 明治
(政経1)
大塚 喜人
(政経2)
速水 俊裕
(商1)
笹川 正彦
(法2)

<1st>
林 隆伸
(法1)
中和 正彦
(文2)

鈴木 長政
(商1)
金久保 章一
(文2)

Conductor

川村 一志
(経営3)

秋……

～去りゆく季節とめぐり来る季節と～

Cabo frio

いそしぎ

宵待草

枯葉

キリマンジャロ

白い恋人たち

スノーカーニバル



Cabo frio

今、世界中で注目されているアーティストの一人であるアール・クルーのナンバーでオープニングです。「指の芸術」とも言える彼のテクニックに、どこまで迫ることができるでしょうか？

宵待草

たった一晩だけのはかない花の命——。竹久夢二は「宵待草のやるせなさ」と唄って自分の心の想いを託しました。ハーモニカソロのどことなくもの悲しい音色が、過ぎた夏を惜しむかの様に響きます。

スノーカーニバル

先年来日したレイモン・ルフェーブルは、冬の北海道の印象を“ほっかいどうシンフォニー”という組曲に収めました。この曲は札幌の雪まつりのイメージをもとに作られたものです。I部のフィナーレは華やかに！



2nd STAGE

卒業生と共に

愛のオルゴール

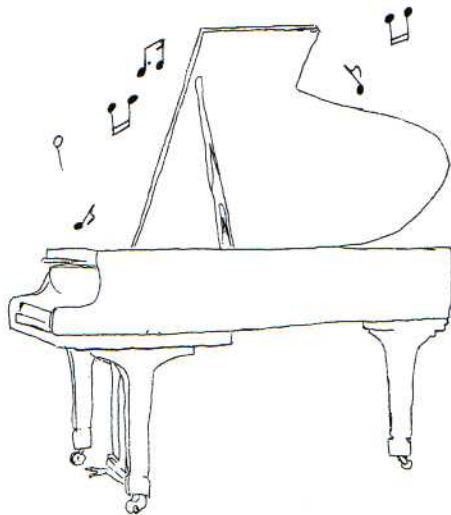
カルテット演奏

カノン

卒業生演奏

Freeway Mambo

シバの女王



4年生と一緒にステージも
これが最後です。

長い間、本当にご苦労様で
した。

ハーモニカ カルテット

Chromatic

葦田美代子 (文3)

Alto

金久保章一 (文2)

Bass

砂崎和範 (経2)

Chord

川村一志 (営3)

ただいま三省堂書店本社屋は改築中です。
新社屋完成迄の間、それぞれ仮店舗で営業を行
ないます……。
何かとご不便をおかけ致しますが、56年春の完
成までよろしくお願い申し上げます。

 **三省堂書店**

PART-I <和書・語学教材>

Tel 03-233-3311
03-291-8391

PART-II <和書・児童書>

Tel 03-233-3309

PART-III <洋書・洋雑誌>

Tel 03-293-8119

3rd STAGE

Born Free Spirit

そ・し・て・は・ば・た・け!!

Blue Lagoon

Down East

You can have me
anytime

Cloudia

Free yourself,
Be yourself

Space machine

Born free spirit

Blue Lagoon

果てしなく広がる碧い海、そして輝く珊瑚礁。そんな南海の楽園を想わせる高中正義の曲です。光に充ち溢れたこの夏の思い出を胸にあなたも明るく強烈なハモソのリズムに身を委ねてみませんか。

You can have me anytime

「トワイライト・ハイウェイ」という別称で車のCMのバックに流れている、ボズ・スキヤッグスの曲です。静かにそして甘く奏でるクロマチックソロ、サンタナに挑戦するエレキギターソロに耳を傾けて下さい。

Born free spirit

ロブ・バードが歌うカップヌードルのCMソングです。明るい曲調、そしてその名の通り自由な精神で明日へ向かうという今宵のラストにピッタリの曲です。途中で入る部員のコーラスもどうぞ……。

幹 部

幹事長 植松直樹
会 計 中西 勤
指 揮 川村一志
渉 外 植松直樹・中西 勤
内 渉 葦田美代子
企 画 岡崎勝彦・藤沼紀子

演 出 野村耕三
編 曲 斉藤泉一
表紙デザイン 中和正彦
印 刷 ツルヤ印刷所

明大生の

師弟食堂

9号館地下

